I·O DATA

DVDRW-AB シリーズ

DVD+RW/+R セットアップガイド

109944-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。
手順にしたがって作業を行ってください。

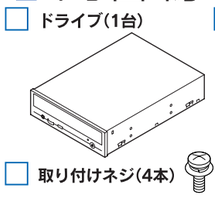
本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付CD-ROM内のユーザーズガイド（PDF）をご覧ください。

ユーザーズガイドの起動方法
①添付CD-ROMをドライブに挿入します。
②メニューから[I-O DATA オンラインユーザーズガイド]ボタンをクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/support/）にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

※図は実際とは多少異なる場合があります。

1 内容物を確認しよう

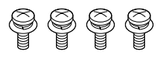
- ☐ ドライブ（1台）



- ☐ DVD Pro ツールズコレクション（CD-ROM：1枚）



- ☐ 取り付けネジ（4本）



- ☐ オーディオケーブル（1本）
- ☐ はじめにお読みください（1枚）
- ☑ DVD+RW/+Rセットアップガイド（本書）
- ☐ ハードウェア保証書（1枚）
- ☐ B's Recorder GOLD「ユーザー登録ハガキ」（1枚）
- ☐ Ulead製品「ユーザー登録ハガキ」（1枚）
- ☐ Media Studio Pro 取扱説明書（1冊）

注意 「ユーザー登録ハガキ」のお客様控えは大切に保管してください。
各ソフトウェアをインストールするときに必要なシリアル番号が印字されています。（紛失されるとインストールできなくなります。）
※株式会社ビー・エイチ・エー、ユーリードシステムズ株式会社、弊社では、「ユーザー登録ハガキ」を紛失された場合の再発行は、致しかねます。あらかじめご了承ください。

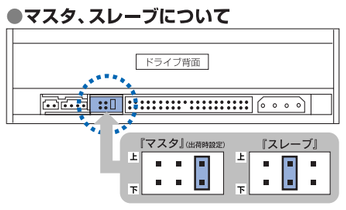
2 スイッチを設定する

本製品を取り付ける前にスイッチを設定する必要があります。ここでは、お使いの環境に合わせてスイッチを設定します。

本製品を『マスタ』（出荷時設定）または『スレーブ』のどちらかに設定します。

『マスタ』『スレーブ』以外の位置にピンをささないでください。

●マスタ、スレーブについて



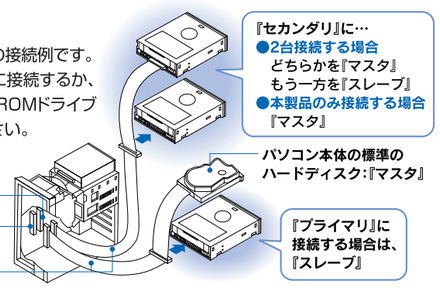
注意 PC98-NXシリーズをご使用の場合のご注意
セカンダリスレーブに接続するとパソコンが正常に起動しない場合がありますので、本製品をプライマリスレーブまたはセカンダリマスタで使用してください。

IDEの基礎知識

本製品を取り付ける場所を決めてから、左記の通り設定してください。

●本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
“パソコンに接続できるIDE機器は最大4台まで”
■パソコン本体には、以下の2つのコネクタがあります。
『プライマリ』（PRIMARY） ➡ IDE1の場合があります。
『セカンダリ』（SECONDARY） ➡ IDE2の場合があります。
■『プライマリ』『セカンダリ』のそれぞれに、IDEフラットケーブル（次ページ参照）を使用して、以下の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。
『マスタ』（MASTER）／『スレーブ』（SLAVE）

●接続例
一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



3 取り付ける

❶ パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

❷ パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、5インチベイのカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

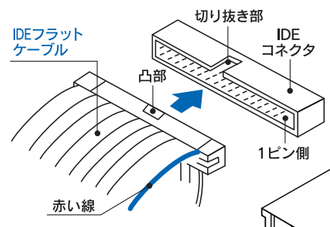
❸ 各ケーブルを接続します。

❶ IDEフラットケーブル
パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ（1系列目）またはセカンダリ（2系列目）を充分確認し、接続してください。

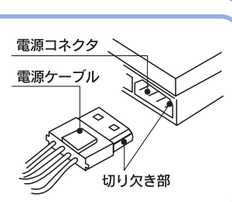
❷ 電源ケーブル
パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。

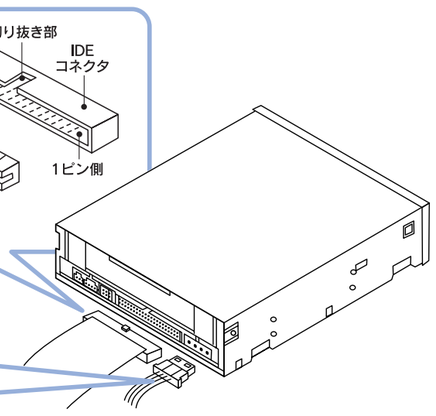
注意 ケーブルを差し込むときは、ケーブルの向きにご注意ください。
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。

IDEフラットケーブル
IDEフラットケーブルのコネクタの中央にある凸部が、IDEコネクタの切り欠き部と合うように挿入します。（中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクタの1ピンの向きを合わせてください。）



電源ケーブル
電源ケーブルのコネクタの切り欠き部と、電源コネクタの切り欠き部が合うように挿入します。





❹ 添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

❺ パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

本製品で音楽CDを聞く方法
添付のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの「CD IN」コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続してください。（オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。）
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

4 確認する

●本製品が正常に使えるかを確認します。

パソコンを起動して、[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品を使うことができます。

追加されたアイコン

▼Windows XPの場合
DVD/CD-RW ドライブ（E:）

▼Windows XP以外の場合
CD-ROM（E:）

こんな時には…

パソコンが起動しない場合
本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合
●[表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

裏へ続く ➡

5 B's Recorder GOLD + B's CLiPをインストールする

❶ 他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。
また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアがインストールされている場合も削除してください。

❷ 添付のCD-ROMをセットします。

❸ 自動でメニューが表示されますので、インストールしたいソフトウェアのボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “autorun” を起動してください。

❹ あとは、画面の指示にしたがってインストールしてください。
※インストール中、シリアルナンバーを要求されます。
その際には添付の「B's Recorder GOLDユーザー登録ハガキ」に印字されているシリアル番号（本製品のシリアル No.とは異なります。）を入力してください。

注意 B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPを使用する際のご注意

●使用方法の詳細については下記のオンラインマニュアルをご覧ください。
（オンラインマニュアルはPDF形式になっています。）
《B's Recorder GOLDのオンラインマニュアル》
B's Recorder GOLDをインストール後、[スタート]メニューの[B's Recorder GOLD]内に登録されます。
《B's CLiPのオンラインマニュアル》
B's CLiPをインストール後、[スタート]メニューの[B's CLiP]内に登録されます。
●省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション（MULTISESSION：セッション単位でデータを追記すること）記録したディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●一度でも書き込みに失敗したCD-R、DVD+Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したCD-RW、DVD+RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。ただし、ディスクの状態により、CD-RW、DVD+RWの消去をしても復旧できない場合もあります。
●いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。（一度、B's CLiPで使用したCD-RW、DVD+RWディスクをB's Recorder GOLDで書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。）
●本製品からオーディオキャプチャを行う際にノイズが発生する場合は、読み込み速度を落としてください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、ディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●「JustLink」のチェックを外さないでください。（ドライブによって機能の名称が異なります。）
《B's Recorder GOLDの場合》
「環境設定」→「高度なドライブ設定」で、“転送速度エラー回避機能”をONにしてください。
●CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
B's Recorder GOLDが対応していないCD-ROM※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
●音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。
●HDDバックアップ機能について
バックアップしたディスクを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。ただし、DVDディスクを使用する場合は、保障しておりません。

6 ULEAD CREATIVE INTELLIGENCE 製品をインストールする

●用途に合わせて…

■DVD+RW/+Rディスクを使用して、オリジナルDVDビデオを作る場合は、**MediaStudioPro 6 VE + GO!DVD**をご使用ください。
■その他ユーティリティソフト**PhotoImpact SE**（静止画編集ソフト）や**COOL 3D SE**（3Dタイトル作成ソフト）を組み合わせてご使用ください。

注意 ここでは、各ソフトの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊のMediaStudio Pro取扱説明書やオンラインマニュアルをご覧ください。
（オンラインマニュアルはPDF形式になっています。）

●GO!DVDを使用する際のご注意
GO!DVDは、MediaSutudioPro 6 VEをインストールすると同時にインストールされます。
GO!DVDは、MediaSutudioPro 6 VE内VideoEditerの[ファイル]メニュー→[エクスポート]から起動してください。
B's CLiPでフォーマットされたDVD+RWディスクは一度消去してからGO!DVDでご使用ください。
DVD+RWの消去には、B's Recorder GOLDをご使用ください。GO!DVDでは正常に消去されない場合があります。

●COOL 3D SEについての注意
インストールはMediaStudio Pro 6 VEのインストーラーから行います。
●MediaStudio Pro 6 VEのオンラインマニュアル
[DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROM内の[MSP6VE_PUK¥Manual]フォルダをご覧ください。
●PhotoImpact SEのオンラインマニュアル
[DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROM内の[Pi6_se¥Document¥manual]フォルダをご覧ください。
●COOL 3D SEのオンラインマニュアル
[DVD Pro ツールズコレクション]CD-ROM内の[MSP6VE_PUK¥Cool3d¥Manual]フォルダをご覧ください。

●インストール方法

❶ 添付のCD-ROMをセットします。
※Windows XP、Windows 2000の場合は、管理者権限でログインしてください。

❷ 自動でメニューが表示されますので、インストールしたいソフトウェアのボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “autorun.exe” を起動してください。

❸ あとは画面の指示にしたがってインストールします。

7 PowerDVD™をインストールする

●DVDビデオを見るには、添付の「PowerDVD」などのDVDデコーダが必要です。

注意 PowerDVDを使用する際のご注意
●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で“2”に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、保証致しかねます。
●本製品添付のPowerDVDはドルビーヘッドホンに対応しておりません。

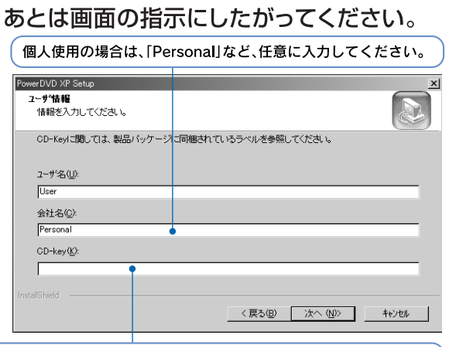
●PowerDVDをインストールする ■Windows XPやWindows 2000で使う場合は、管理者権限でログインしてください。

❶ 使用中のアプリケーションやウィルス対策などの常駐プログラムがある場合は終了してください。

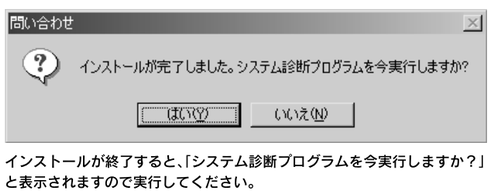
❷ 添付のCD-ROMをセットすると、自動でメニューが表示されますので、PowerDVDのボタンをクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの “autorun.exe” を起動してください。

❸ あとは画面の指示にしたがってください。

個人使用の場合は、「Personal」など、任意に入力してください。

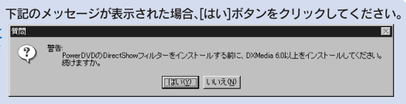


CD-key：　と入力してください。



インストールが終了すると、「システム診断プログラムを今実行しますか？」と表示されますので実行してください。

注意 下記のメッセージが表示された場合、[はい]ボタンをクリックしてください。



●DVDビデオを見る

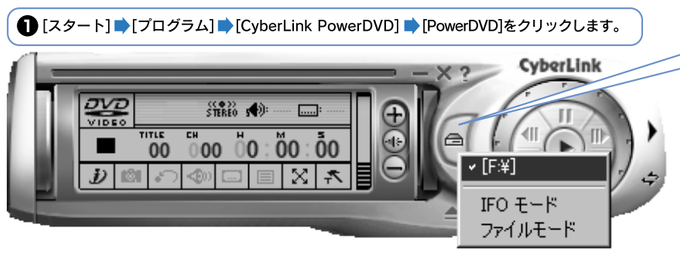
本製品にお手持ちのDVDビデオを挿入すると、自動的に再生されます。

これで再生できない場合は、次の方法で再生しましょう。

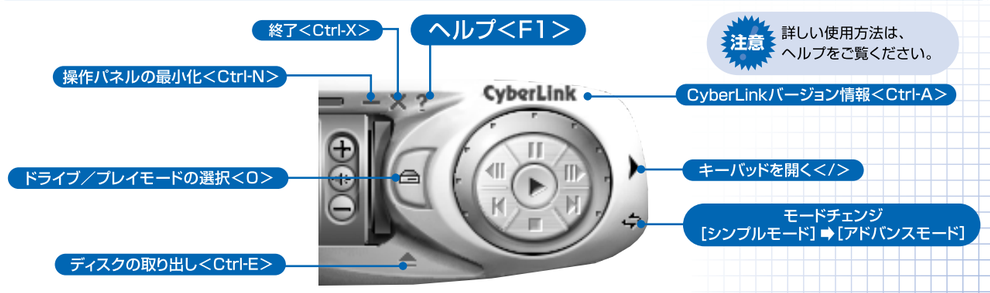
❶ [スタート] ➡ [プログラム] ➡ [CyberLink PowerDVD] ➡ [PowerDVD]をクリックします。

❷ をクリックして表示されたメニューから、本製品のドライブ番号をクリックすれば再生できます。

ドライブ番号はお使いの環境により異なります。



●操作パネルの説明 ■操作パネル各ボタンの役割です。



注意 詳しい使用方法は、ヘルプをご覧ください。